

～下記の研究を行います～

『切除不能肝細胞癌への肝動注化学療法と分子標的治療薬における治療成績の比較検討』

【研究の主宰機関】久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門

【研究代表者】岩本 英希

【研究の目的】切除不能進行肝細胞癌における肝動注化学療法と分子標的薬の治療成績、全生存期間、予後因子解析を検証し、それぞれの治療の有用性を明らかにします。

【研究の期間】研究許可日～2024年3月31日

【研究の方法】後方視的多施設共同研究 カルテ上の患者データを集積し検証します。

●対象となる患者さん

2009年1月から2019年3月までに当院で肝細胞癌と診断し、肝予備能がChild-Pugh class A またはBで、肝動注化学療法を実施した方。

●利用する試料・情報の種類

試料：

無し

情報：

年齢、性別、発生部位、喫煙歴、治療法、血液検査、画像など

●外部への情報等の提供

久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門へのデータの提供は郵送または電子メール等で特定の者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当院の研究責任者が保管・管理します。

●研究組織

研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門 助教 岩本 英希

名古屋大学 消化器内科 葛谷貞二

愛媛県立中央病院 消化器内科 平岡淳

順天堂大学 医学部画像診断治療学 永松洋明

イムス札幌消化器中央総合病院 肝臓病センター 葛西和博

八戸赤十字病院 消化器内科 小岡洋平

香川大学 医学部消化器神経内科学 野村貴子
香川労災病院 消化器内科 出口章広
九州がんセンター 消化器肝胆膵内科 杉本理恵
大阪医療センター 消化器内科 石田永
前橋赤十字病院 消化器内科 新井弘隆
岩本内科医院 山口泰三

【研究の資金源】

久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門の教室研究費

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
消化器内科 科長 石田 永

研究代表者

久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門
岩本 英希